

履 修 ガ イ ド

2025年度

芸 術 学 部 芸 術 学 科

芸 術 教 養 領 域



名古屋芸術大学

NAGOYA UNIVERSITY OF THE ARTS

目 次

1. 名古屋芸術大学のカリキュラムについて	1
2. 名古屋芸術大学の授業科目	2
3. 履修ガイドの使い方	3
【表1】各授業科目で育成する資質・能力	6
【表2】芸術学部の卒業要件単位数	7
【表3】教育学部の卒業要件単位数	7
【表4】学則授業科目表：全学総合共通科目	8
【表5】学則授業科目表：芸術学部専門科目	9
【表6】学則授業科目表：教育学部専門科目	14
【表7】学則授業科目表：教職課程科目（中学校・高等学校免許）	15
【表8】学則授業科目表：学芸員に関する科目	15
4. 履修ガイド	17
（1）全学総合共通科目	19
① 開設授業科目及び各授業科目で育成する資質・能力	20
（2）コース等授業科目	23
1) リベラルアーツコース	25
① 人材養成像及び各授業科目で育成する資質・能力	26
② 卒業要件	29
③ 開設授業科目一覧	31
（3）免許/資格課程科目	35
1) 学芸員課程	37
① 人材養成像及び各授業科目で育成する資質・能力	38

1. 名古屋芸術大学のカリキュラムについて

多くの私立大学は、**建学の精神**に基づき定められた**教育目的**を達成するために設置されています。

名古屋芸術大学（以下、「本学」と言います。）では、その教育目的を達成するために必要な教育研究組織として、芸術学部と教育学部の2学部を整備しています。

各学部では、卒業するまでにどのような資質・能力を育成し修得を目指すのか、学生が達成すべき具体的な学修成果を設定した**ディプロマ・ポリシー**（卒業認定・学位授与の方針）を定めています。

本学では、学生が卒業時にディプロマ・ポリシーに到達できるよう、領域（芸術学部）、系（教育学部）ごとに、各授業科目で育成する資質・能力として5つの観点を定め

【表1】、さらにコース（芸術学部）、系（教育学部）（以下、「コース等」と言います。）ごとに、観点別の具体的な学修成果を設定しています。

そのディプロマ・ポリシーで定めた**教育目標**を達成するために体系的に編成した授業科目群を**カリキュラム**と言い、どのようにカリキュラムを編成し実施するのかの方針を**カリキュラム・ポリシー**（教育課程編成・実施の方針）と言います。

（本学の建学の精神、教育目的及び各学部のディプロマ・ポリシー、教育目標、カリキュラム・ポリシーについては、『学生便覧』を参照してください。）

本学では、その教育目標を達成するために幅広い教育プログラムが用意されており、コース等として教育プログラムごとに人材養成のためのカリキュラムを編成しています。

本学のカリキュラムは、学則において次のように区分されています。

(1) 全学総合共通科目（芸術学部、教育学部共通の授業科目）

「全学総合共通科目」は、「一般科目群」と「横断科目群」に区分されています。

「一般科目群」は、主に人文または自然科学の分野に属する一般教養科目を、「横断科目群」は、音楽、舞台芸術、美術、デザイン、芸術教養、子ども教育及びPBLの専門分野に関する授業科目のうち、それぞれの分野に関する基礎的な知識・技能を修得することができる授業科目をもって編成しています。

(2) 専門科目

[芸術学部]

「専門科目」は、「専門共通」、「領域共通」及び「領域展開」の3つの群に分けて編成されています。

「専門共通」は、音楽、舞台芸術、美術、デザインまたは芸術教養の別にかかわらず、すべての領域において共通して履修できる授業科目です。

「領域共通」は、各領域の1年次または2年次の学生が履修し、修得すべきそれぞれの領域の専門分野に関する基礎的な知識及び技能に関する授業科目です。

「領域展開」は、各領域及び各コースの専門分野に関する専門的な知識及び技能を応用及び展開し、当該分野についてのより深い研究を行うための授業科目をもって編成しています。

[教育学部]

「専門科目」は、「専門基礎科目」、「芸術基礎科目」、「専門基幹科目」、「専門展開科目」、「ゼミナール」の5つの群に分けて編成されています。

(3) 自由選択科目

[芸術学部]

「専門科目」の卒業要件単位数80単位と「全学総合共通科目」の卒業要件単位数24単位を超えた修得単位数が「自由選択科目」となります（上限20単位）。

[教育学部]

「専門科目」の卒業要件単位数82単位と「全学総合共通科目」の卒業要件単位数24単位を超えた修得単位数が「自由選択科目」となります（上限20単位）。

そして、それぞれの授業科目区分における卒業に必要な最低単位数（卒業要件単位数）を学則第13条【表2】【表3】で定めています。

2. 名古屋芸術大学の授業科目

本学のカリキュラムを構成する授業科目は、学則第10条に定められています。

また、教育職員免許状及び保育士資格に係る授業科目は学則第12条、その他の資格等に係る授業科目は学則第16条に定められています。

その修得が卒業要件単位となる学則第10条の授業科目（別表1-4、1-5、2-3）【表4】【表5】【表6】の他、学則第12条に定める中学校免許・高等学校免許の「教育の基礎的理解に関する科目等」（別表3-1-1）及び「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む）」（別表3-2-6、3-2-7、3-2-8）【表7】並びに学則第16条に定める学芸員に関する科目（別表4-1）【表8】が、本学のカリキュラムを構成するすべての授業科目となります。

本学のカリキュラムを構成している全授業科目を示している【表4】から【表8】には、「学則番号」を設定しています。

授業科目の名称、すなわち「学則番号」が同じでも、複数の授業が開講されている授業科目があります。この履修ガイドでは、このような授業科目に関し、コース等別の表

においてシラバスの内容ごとに「クラス」とし「学則番号」の「枝番」を設定しています。時間割表において複数の授業が開講されている授業科目では、同じ授業科目名でも自分が履修できない「クラス」がありますので、注意してください（履修登録できない「クラス」の授業科目は、履修登録画面に表示されません）。

なお、「クラス」は、年度によっては開講されない場合もあります。開講の有無については、必ずその年度の時間割を確認するようにしてください。

3. 履修ガイドの使い方

この履修ガイドは

- (1) 全学総合共通科目：開設授業科目及び各授業科目で育成する資質・能力
- (2) コース等授業科目：① 人材養成像及び各授業科目で育成する資質・能力
② 卒業要件
③ 開設授業科目一覧

※ 音楽総合コースは、① 開設授業科目及び各授業科目で育成する資質・能力と
② 卒業要件

- (3) 免許/資格課程科目：人材養成像及び各授業科目で育成する資質・能力

で構成されています。

なお、教育職員免許状（幼稚園・小学校）及び保育士資格に係る授業科目は、すべて卒業要件となっていますので、教育学部に（3）はありません。

- (1) 全学総合共通科目：開設授業科目及び各授業科目で育成する資質・能力

全学総合共通科目の卒業（学位授与）の要件を満たすには、この表に記載の科目において、次の条件を満たす必要があります。

- ・ 一般科目群から必修科目 10 単位（プロフェッショナルアーティストコースは 14 単位）を含む 16 単位以上修得。
- ・ 横断科目群から 8 単位以上修得。子ども学科は、8 単位のうち子ども教育科目以外に 6 単位以上の修得が必要。

必修科目（**赤字**で表示）以外の選択科目（黒字で表示）から、上の条件を満たすように科目を選択し履修してください。

履修にあたっては、各授業科目の学年（配当年次）を確認してください。各授業科目の配当年次より上の学年において履修可能となります。

必修科目においても、配当年次で単位修得できなかった場合、配当年次より上の学年での履修は可能です。

なお、舞台芸術領域の学生は、横断科目群のうち「デッサン」の単位を修得するようにしてください。

(2) コース等授業科目

① 人材養成像及び各授業科目で育成する資質・能力

ここでは、コース等の人材養成像に到達するために必要な授業科目群を履修モデルとして示しています。

専門科目（卒業要件単位：芸術学部 80 単位以上、教育学部 82 単位以上）については、主としてこの表の授業科目から履修登録をし、授業に出席のうえ単位を修得することによって卒業（学位授与）を目指すこととなります。

この表は、

- ・ コース等の人材養成像
- ・ 各授業科目で育成する資質・能力としての観点別の具体的な学修成果
- ・ 人材養成像に関連した資質・能力を育成する授業科目（履修モデル）
- ・ 各授業科目で育成する資質・能力

が示されています。

コース等が設定している人材養成像に到達するために、必修科目（**赤字**で表示）の他、この表に示されている授業科目から選択（選択必修科目（**緑字**）があるコース等は、それを含む。）していくことが望まれます。

② 卒業要件

人材養成像に到達するために主として①の表（履修モデル）の授業科目の履修を進めていくことになりますが、表に記載の授業科目について卒業要件単位（芸術学部 124 単位、教育学部 126 単位）を満たすように闇雲に履修すればよいという訳ではありません。人材養成像に到達するためにカリキュラム・ポリシーに基づいて編成された科目区分に応じた履修をする必要があります。②の表は、卒業（学位授与）に至るために必要な条件（卒業要件）をコース等ごとに示しています。この表に従って履修を進めるようにしてください。

芸術学部については、【参考】として卒業要件の表に続いて学年別の履修登録単位数の例を示しています。ただし音楽総合コースは、主とする専攻によって卒業要件が異なってくることから示していません。また、教育学部については、取得を目指す免許/資格によって各学年で履修登録すべき授業科目（単位数）が異なることから、この履修ガイドでは示していません。必ず学部のオリエンテーションで説明を受けてください。

③ 開設授業科目一覧

本学では、教育目標を達成するために幅広い教育プログラムがあることから、コース等の履修モデル（①の表）にある授業科目以外にも多くの授業科目を履修できる機会を用意しています。この表は、コース等に開設されているすべての授業科目が示されています。主に①の表（履修モデル：薄い青色でハイライト表示している科目）に基づいて履修を進めていくことになりますが、②の表の卒業要件を満たしつつ、興味関心に応じて、この③の表に示されている科目を履修することも可能です。ただし普段、授業に出席しているキャンパスと別キャンパスで開講されている授業科目の履修を希望する場合は、授業前後の移動時間を考慮して無理のない履修をするようにしてください。キャンパス間移動による遅刻や早退は認めていないので注意してください。

(3) 免許/資格課程科目：人材養成像及び各授業科目で育成する資質・能力

教職課程（中学校、高等学校）及び学芸員課程の各授業科目で育成する資質・能力を示しています。

なお、免許/資格を取得するために必要な授業科目であって専門科目にも配置されている授業科目における各授業科目で育成する資質・能力については、専門科目において示すこととなります。

免許/資格取得のための具体的な履修方法については、それぞれの免許/資格の説明会に必ず参加して確認するようにしてください。

【表1】各授業科目で育成する資質・能力

領域/系	A	B	C	D	E
音楽	(知識・理解) : 芸術をはじめ、広く、人文、社会、自然科学に関する知識と考え方を習得する。	(関心・意欲・態度) : 課題やテーマに対して主体的、計画的に取り組む姿勢、生涯を通じて学び、創作や研究に取り組む素養を身につける。	(思考・判断) : 課題やテーマに対して、的確に情報を収集し、分析、評価する論理的思考ができる。	(技能・表現) : 芸術分野において必要とされる発想、技術、表現力を身につける。	(コミュニケーション) : 自らの創作や考えを伝えるコミュニケーション・スキルやプレゼンテーション力を身につける。
舞台芸術	(知識・理解) : 芸術をはじめ、広く、人文、社会、自然科学に関する知識と考え方を習得する。	(関心・意欲・態度) : 課題やテーマに対して主体的、計画的に取り組む姿勢、生涯を通じて学び、創作や研究に取り組む素養を身につける。	(思考・判断) : 課題やテーマに対して、的確に情報を収集し、分析、評価する論理的思考ができる。	(技能・表現) : 芸術分野において必要とされる発想、技術、表現力を身につける。	(コミュニケーション) : 自らの創作や考えを伝えるコミュニケーション・スキルやプレゼンテーション力を身につける。
美術	(知識・理解) : 芸術をはじめ、広く、人文、社会、自然科学に関する知識と考え方を習得する。	(関心・意欲・態度) : 課題やテーマに対して主体的、計画的に取り組む姿勢、生涯を通じて学び、創作や研究に取り組む素養を身につける。	(思考・判断) : 課題やテーマに対して、的確に情報を収集し、分析、評価する論理的思考ができる。	(技能・表現) : 芸術分野において必要とされる発想、技術、表現力を身につける。	(技能・表現) : 自らの創作や考えを伝えるコミュニケーション・スキルやプレゼンテーション力を身につける。
デザイン	(知識・理解) : 芸術をはじめ、広く、人文、社会、自然科学に関する知識と考え方を習得する。	(関心・意欲・態度) : 課題やテーマに対して主体的、計画的に取り組む姿勢、生涯を通じて学び、創作や研究に取り組む素養を身につける。	(思考・判断) : 課題やテーマに対して、的確に情報を収集し、分析、評価する論理的思考ができる。	(技能・表現) : 芸術分野において必要とされる発想、技術、表現力を身につける。	(技能・表現) : 自らの創作や考えを伝えるコミュニケーション・スキルやプレゼンテーション力を身につける。
芸術教養	(知識・理解) : 芸術をはじめ、広く、人文、社会、自然科学に関する知識と考え方を習得する。	(意欲・実行) : 課題やテーマに対して主体的に取り組む、計画的に遂行する力を身につける。	(思考・判断) : 課題やテーマに対して、的確に情報を収集し、分析、評価する論理的思考ができる。	(技能・表現) : 芸術分野において必要とされる発想、技術、表現力を身につける。	(コミュニケーション) : 自らの創作や考えを伝えるコミュニケーション・スキルやプレゼンテーション力を身につける。
学校教育	(知識・理解) : 教育分野における基礎的な専門知識（特に発達や専門分野における理論や技術）を身につける。	(関心・意欲・態度) : 正解のない多様な課題に関心を持ち、「わからないことを愉しむ」意欲や「あそび心」をもって取り組む態度を身につける。	(思考・判断) : 子どもの発達を支援し、地域に貢献しつつ成長し続け、新たな価値を創造するような思考と判断力を身につける。	(技能・表現) : 「芸術」に根ざした感性・創造性と、教育に関する専門知識・技術を活用することで、自らの考えを発信・表現し、子どもの発達を支援する。	(コミュニケーション・人間関係) : 「芸術」に根ざした人間性、感性と教養をもち、他者と協働しながら地域・社会に貢献する。
幼児教育・保育	(知識・理解) : 幼児教育・保育分野における基礎的な専門知識（特に発達や専門分野における理論や技術）を身につける。	(関心・意欲・態度) : 正解のない多様な課題に関心を持ち、「わからないことを愉しむ」意欲や「あそび心」をもって取り組む態度を身につける。	(思考・判断) : 子どもの発達を支援し、地域に貢献しつつ成長し続け、新たな価値を創造するような思考と判断力を身につける。	(技能・表現) : 「芸術」に根ざした感性・創造性と、幼児教育・保育に関する専門知識・技術を活用することで、自らの考えを発信・表現し、子どもの発達を支援する。	(コミュニケーション・人間関係) : 「芸術」に根ざした人間性、感性と教養をもち、他者と協働しながら地域・社会に貢献する。

【表2】芸術学部の卒業要件単位数（第13条関係）

授業科目区分			必要単位数
全学総合共通科目	一般科目群		16 単位
	横断科目群	音楽領域科目	8 単位
		舞台芸術領域科目	
		美術領域科目	
		デザイン領域科目	
		芸術教養領域科目	
		子ども教育科目	
		PBL科目	
専門科目	専門共通		80 単位
	領域共通		
	領域展開		
自由選択科目			20 単位
備考			
1 専門科目の内、20単位を上限として、他学部、領域で開設する開放ユニットを履修することができる。			
2 全学総合共通科目、専門科目の卒業要件単位数を超えて修得した単位については、合計20単位を上限として、卒業要件単位（自由選択科目）に加えることができる。			
卒業要件単位			124 単位

【表3】教育学部の卒業要件単位数（第13条関係）

授業科目区分			必要単位数
全学総合共通科目	一般科目群		16 単位
	横断科目群	音楽領域科目	8 単位
		舞台芸術領域科目	
		美術領域科目	
		デザイン領域科目	
		芸術教養領域科目	
		子ども教育科目	
		PBL科目	
専門科目		82 単位	
自由選択科目		20 単位	
備考			
1 横断科目群の項に掲げる科目については、子ども教育科目以外の科目に属する授業科目の単位を6単位以上修得することを必要とする。			
2 全学総合共通科目、専門科目の卒業要件単位数を超えて修得した単位については、合計20単位を上限として、卒業要件単位（自由選択科目）に加えることができる。			
卒業要件単位			126 単位

【表4】学則授業科目表：全学総合共通科目（第10条関係、別表2-3）

区分	学則 番号	授業科目	単位 数	区分	学則 番号	授業科目	単位 数
一般 科目 群	001	大学生になる	1	横 断 科 目 群	048	音楽の世界	2
	002	日本語表現	1		049	西洋音楽史各論	2
	003	英語1	1		050	ポップス・ジャズミュージックシーン	2
	004	英語2	1		051	舞台芸術概論	2
	005	英語3	1		052	劇場史	2
	006	コミュニケーション英語1	1		053	アートマーケティング	2
	007	コミュニケーション英語2	1		054	絵画基礎	2
	008	コミュニケーション英語3	1		055	デッサン	2
	009	フランス語Ⅰ	1		056	書道アート	2
	010	フランス語Ⅱ	1		057	認知科学	2
	011	ドイツ語Ⅰ	1		058	アニメーション特論	2
	012	ドイツ語Ⅱ	1		059	ソーシャルデザイン論	2
	013	イタリア語Ⅰ	1		060	現代芸術と文化	2
	014	イタリア語Ⅱ	1		061	芸術と科学	2
	015	中国語Ⅰ	1		062	文化とマーケティング	2
	016	中国語Ⅱ	1		063	児童文学論	2
	017	情報メディア演習	2		064	教育の思想と歴史	2
	018	数理科学	2		065	子どもの発達と芸術	2
	019	基礎数学	2		066	アートプロジェクト1	2
	020	AIと数理	2		067	アートプロジェクト2	2
	021	生物学	2		068	アートプロジェクト3	2
	022	美学	2		069	アートプロジェクト4	2
	023	倫理学	2				
	024	歴史学	2				
	025	社会学	2				
	026	日本国憲法	2				
	027	心理学	2				
	028	人類学	2				
	029	考古学	2				
	030	考古学演習	2				
	031	健康と体力	2				
	032	健康スポーツ	2				
	033	スタディ・アプロード	2				
	034	ボランティア	2				
	035	インターンシップ	2				
	036	経済学	2				
	037	民法	2				
	038	労務論	2				
	039	簿記	2				
	040	行政法	2				
	041	組織論	2				
	042	起業論	2				
	043	キャリア1	2				
	044	キャリア2	2				
	045	キャリア3	2				
	046	キャリア4	2				
	047	起業演習	2				

【表5】学則授業科目表：芸術学部専門科目（第10条関係、別表1-5）

区分	学則 番号	授業科目	単位 数	区分	学則 番号	授業科目	単位 数
専門 共通	070	芸術鑑賞	2	専門 共通	133	建築論	2
	071	エンターテインメントディレクション特殊研究	2		134	工芸理論	2
	072	芸術文化論	2		135	マンガ原作	2
	073	シナリオ研究	2		136	写真演習	2
	074	副科実技A-1	1		137	映像とメディア（絵画）	1
	075	副科実技A-2	1		138	映像とメディア（デザイン）	1
	076	副科実技B-1	1		139	人類生存のための教養	2
	077	副科実技B-2	1		140	社会調査	2
	078	副科実技C-1	1		141	海外研修	2
	079	副科実技C-2	1		142	地域文化論	2
	080	副科実技D-1	1		143	文化政策	2
	081	副科実技D-2	1		144	メディア論	2
	082	法令（安全管理）	2		145	論理的思考	2
	083	著作権	2		146	サブカルチャー論	2
	084	アウトリーチ論	2		147	英語リテラシー1	2
	085	ストーリーミングデザイン	2		148	英語リテラシー2	2
	086	舞台芸術作品研究Ⅰ	2	領域 共通	149	音楽芸術基礎研究	2
	087	舞台芸術作品研究Ⅱ-1	2		150	西洋音楽史概論	2
	088	舞台芸術作品研究Ⅱ-2	2		151	音楽ケアデザイン各論1	2
	089	舞台芸術作品研究Ⅱ-3	2		152	音楽ケアデザイン各論2	2
	090	芸術学	2		153	音楽ケアデザイン各論3	2
	091	近現代芸術論	2		154	臨床医学1	2
	092	彫刻論	2		155	臨床医学2	2
	093	日本美術史	2		156	邦楽（歌唱）	1
	094	東洋美術史	2		157	邦楽（和楽器）	1
	095	西洋美術史	2		158	和声学Ⅰ-1	2
	096	近代美術史	2		159	和声学Ⅰ-2	2
	097	アートと宗教	2		160	音楽ケアデザインワークショップ1	4
	098	美術研修	2		161	音楽ケアデザインワークショップ2	4
	099	陶芸技法1	2		162	音楽ケアデザインワークショップ3	4
	100	陶芸技法2	2		163	録音デザイン研究1	2
	101	ガラス技法1	2		164	録音デザイン研究2	2
	102	ガラス技法2	2		165	音響デザイン研究1	2
	103	絵画	2		166	音響デザイン研究2	2
	104	彫刻	2		167	サウンドメディア基礎演習	4
	105	アートと文化1	2		168	ノートリーディングⅠ	2
	106	アートと文化2	2		169	ノートリーディングⅡ	2
	107	芸術療法	2		170	ミュージックエンターテインメントⅠ	8
	108	美術解剖学	2		171	ソルフェージュ実習Ⅰ-1	1
	109	近現代彫刻論	2		172	ソルフェージュ実習Ⅰ-2	1
	110	版画技法1	2		173	ピアノⅠ-1	1
	111	版画技法2	2		174	ピアノⅠ-2	1
	112	彫刻技法1	2		175	声楽実習Ⅰ-1	1
	113	彫刻技法2	2		176	声楽実習Ⅰ-2	1
	114	鋳造技法	2		177	合唱1-1	1
	115	クリエイター演習1（現代文化）	2		178	合唱1-2	1
	116	クリエイター演習2（伝統工芸）	2		179	室内楽Ⅰ-1	1
	117	工芸教育演習	4		180	室内楽Ⅰ-2	1
	118	現代美術演習	2		181	マーチング実習1	1
	119	芸術計画演習	2		182	マーチング実習2	1
	120	デザイン史	2		183	管楽器リペア実習1	1
	121	デザインと文化1	2		184	合奏Ⅰ-1	1
	122	図学1	2		185	合奏Ⅰ-2	1
	123	図学2	2		186	セッションⅠ-1	1
	124	建築史	2		187	セッションⅠ-2	1
	125	工芸史	2		188	演奏実習Ⅰ-1	1
	126	色彩学	2		189	演奏実習Ⅰ-2	1
	127	エコロジーとバリアフリー	2		190	舞踊表現・バレエ1	1
	128	立体造形	2		191	舞踊表現・バレエ2	1
	129	デザインと文化2	2		192	ダンス実技Ⅰ-1	1
	130	現代デザイン論	2		193	ダンス実技Ⅰ-2	1
	131	写真論	2		194	舞台パフォーマンスⅠ-1	1
	132	映像論	2		195	舞台パフォーマンスⅠ-2	1

区分	学則 番号	授業科目	単位 数
領域 共通	196	音楽表現実技Ⅰ	8
	197	総合音楽実技1	8
	198	民族音楽研究	2
	199	日本音楽研究	2
	200	音楽と教育	2
	201	社会福祉概論	2
	202	障害児教育	2
	203	音楽心理学	2
	204	発達心理学	2
	205	臨床心理1	2
	206	臨床心理2	2
	207	ショービジネス研究	2
	208	和声学Ⅱ-1	2
	209	和声学Ⅱ-2	2
	210	音楽情報処理入門	2
	211	スコアリーディング	2
	212	スコアリーディング演習	2
	213	音楽制作基礎演習1	2
	214	音楽制作基礎演習2	2
	215	ポップス・ロック論1	2
	216	ポップス・ロック論2	2
	217	ライブプロデュース演習1	2
	218	サウンドメディア応用演習Ⅰ	4
	219	ミュージックエンターテインメントⅡ	8
	220	ソルフェージュ実習Ⅱ-1	1
	221	ソルフェージュ実習Ⅱ-2	1
	222	ピアノⅡ-1	1
	223	ピアノⅡ-2	1
	224	初見奏法1	1
	225	初見奏法2	1
	226	伴奏法Ⅰ-1	1
	227	伴奏法Ⅰ-2	1
	228	ピアノ重奏法1	1
	229	ピアノ重奏法2	1
	230	声楽実習Ⅱ-1	1
	231	声楽実習Ⅱ-2	1
	232	合唱2-1	1
	233	合唱2-2	1
	234	器楽合奏Ⅰ	1
	235	器楽合奏Ⅱ	1
	236	器楽基礎研究1	1
	237	器楽基礎研究2	1
	238	室内楽Ⅱ-1	1
	239	室内楽Ⅱ-2	1
	240	管楽器リペア実習2	1
	241	合奏Ⅱ-1	1
	242	合奏Ⅱ-2	1
	243	セッションⅡ-1	1
	244	セッションⅡ-2	1
	245	演奏実習Ⅱ-1	1
	246	演奏実習Ⅱ-2	1
	247	録音デザイン実習Ⅰ-1	1
	248	録音デザイン実習Ⅰ-2	1
	249	音響デザイン実習Ⅰ-1	1
	250	音響デザイン実習Ⅰ-2	1
	251	デジタルアート1	1
	252	ステージマネジメントⅠ-1	1
	253	ステージマネジメントⅠ-2	1
	254	アクティングⅠ-1	1
	255	アクティングⅠ-2	1
	256	ダンス実技Ⅱ-1	1
	257	ダンス実技Ⅱ-2	1
	258	舞台パフォーマンスⅡ-1	1
	259	舞台パフォーマンスⅡ-2	1

区分	学則 番号	授業科目	単位 数
領域 共通	260	音楽表現実技Ⅱ	8
	261	総合音楽実技2	8
	262	アートマネジメント概論	2
	263	エンターテインメントコンテンツ論	2
	264	舞台芸術キャリア研究1	2
	265	舞台芸術キャリア研究2	2
	266	舞台芸術演習Ⅰ-1	2
	267	舞台芸術演習Ⅰ-2	2
	268	舞台芸術演習Ⅰ-3	2
	269	舞台芸術演習Ⅰ-4	2
	270	舞台芸術演習Ⅰ-5	2
	271	舞台芸術演習Ⅰ-6	2
	272	舞台芸術演習Ⅰ-7	2
	273	舞台芸術演習Ⅰ-8	2
	274	図面演習Ⅰ	2
	275	プロジェクトワーク1	2
	276	プロジェクトワーク2	2
	277	文化と経営	2
	278	文化と経済	2
	279	広報論	2
	280	舞台芸術演習Ⅱ-1	2
	281	舞台芸術演習Ⅱ-2	2
	282	舞台芸術演習Ⅱ-3	2
	283	舞台芸術演習Ⅱ-4	2
	284	図面演習Ⅱ	2
	285	図面演習Ⅲ	2
	286	プロジェクトワーク3	2
	287	プロジェクトワーク4	2
	288	施設実習1	2
	289	施設実習2	2
	290	アート概論	2
	291	近現代工芸論	2
	292	クロッキー	2
	293	美術演習Ⅰ-1	2
	294	美術演習Ⅰ-2	2
	295	美術実技Ⅰ-1（アート・ファンデーション）	4
	296	美術実技Ⅰ-2（アート・ファンデーション）	4
	297	美術実技Ⅰ-3（アイデアとドローイング）	2
	298	美術実技Ⅰ-4（オブジェ）	2
	299	美術実技Ⅰ-5（彫塑／マケット）	2
	300	美術実技Ⅰ-6（陶芸）	2
	301	美術実技Ⅰ-7（ガラス）	2
	302	美術実技Ⅰ-8（フィギュア）	2
	303	日本画実技Ⅰ-1	2
	304	日本画実技Ⅰ-2	2
	305	日本画実技Ⅰ-3	2
	306	日本画実技Ⅰ-4	2
	307	洋画実技Ⅰ-1	2
	308	洋画実技Ⅰ-2	2
	309	洋画実技Ⅰ-3	2
	310	洋画実技Ⅰ-4	2
	311	絵画技法材料論	2
	312	版画史	2
	313	メディア表現	2
	314	プロジェクト演習	2
	315	学外演習1	2
	316	美術演習Ⅱ-1	2
	317	美術演習Ⅱ-2	2
	318	美術実技Ⅱ-1	2
	319	美術実技Ⅱ-2	2
	320	美術実技Ⅱ-3	2
	321	美術実技Ⅱ-4	2
	322	美術実技Ⅱ-5	2
	323	美術実技Ⅱ-6	2

区分	学則 番号	授業科目	単位 数
領域 共通	324	美術実技Ⅱ-7	2
	325	美術実技Ⅱ-8	2
	326	日本画実技Ⅱ-1	4
	327	日本画実技Ⅱ-2	2
	328	日本画実技Ⅱ-3	2
	329	日本画実技Ⅱ-4	4
	330	日本画実技Ⅱ-5	2
	331	日本画実技Ⅱ-6	2
	332	洋画実技Ⅱ-1	4
	333	洋画実技Ⅱ-2	2
	334	洋画実技Ⅱ-3	2
	335	洋画実技Ⅱ-4	4
	336	洋画実技Ⅱ-5	2
	337	洋画実技Ⅱ-6	2
	338	工芸複合素材実習	2
	339	デザイン概論	2
	340	デザイン理論	2
	341	文芸基礎	2
	342	デジタルサウンド1	2
	343	編集総合演習	2
	344	デザイン基礎演習A	2
	345	デザイン基礎演習B	2
	346	デザイン基礎演習C	2
	347	デザイン基礎演習D	2
	348	デザイン基礎演習E	2
	349	デザイン基礎演習F	2
	350	デザイン基礎演習G	2
	351	レビューⅠ	2
	352	デザイン実技Ⅰ-1	2
	353	デザイン実技Ⅰ-2	2
	354	デザイン実技Ⅰ-3	2
	355	デザイン実技Ⅰ-4	2
	356	先端基礎実技1	2
	357	先端基礎実技2	2
	358	文芸実技Ⅰ-1	2
	359	文芸実技Ⅰ-2	2
	360	文芸実技Ⅰ-3	2
	361	文芸実技Ⅰ-4	2
	362	文芸実技Ⅰ-5	2
	363	文芸実技Ⅰ-6	2
	364	コンピュータ表現基礎	2
	365	工芸制作	2
	366	情報デザイン論	2
	367	印刷論	2
	368	製品企画論	2
	369	エルゴノミクス論	2
	370	材料学	2
	371	建築企画論1-a（法規）	1
	372	建築企画論1-b（生産）	1
	373	インテリア設計論	2
	374	観察学・考現学	2
	375	映像演習	2
	376	デジタルサウンド2	2
	377	照明演習	2
	378	金属技法材料	2
	379	染織技法材料	2
	380	デザインワークショップ	2
	381	デザインインターンシップ	2
	382	デザイン演習Ⅰ	2
	383	文芸演習Ⅰ-1	2
	384	文芸演習Ⅰ-2	2
	385	レビューⅡ	2
	386	デザイン実技Ⅱ-1	2
	387	デザイン実技Ⅱ-2	2

区分	学則 番号	授業科目	単位 数
領域 展開	388	デザイン実技Ⅱ-3	2
	389	デザイン実技Ⅱ-4	2
	390	文芸実技Ⅱ-1	2
	391	文芸実技Ⅱ-2	2
	392	文芸実技Ⅱ-3	2
	393	文芸実技Ⅱ-4	2
	394	版画実技	2
	395	視覚文化	2
	396	サウンド文化	2
	397	日本語リテラシー1	2
	398	異文化体験	2
	399	教養と文化1	2
	400	芸術教養レビュー1	2
	401	ビジュアルリテラシー1	2
	402	ビジュアルリテラシー2	2
	403	サウンドリテラシー1	2
	404	サウンドリテラシー2	2
	405	情報文化	2
	406	テキスト文化	2
	407	国際文化	2
	408	日本語リテラシー2	2
	409	情報リテラシー1	2
	410	情報リテラシー2	2
	411	教養と文化2	2
	412	芸術教養レビュー2	2
	413	プロジェクト1	2
	414	プロジェクト2	2
	415	ムービー制作	2
	416	インターメディア表現	2
	417	身体と言葉の表現	2
	418	和声学Ⅲ-1	2
	419	和声学Ⅲ-2	2
	420	20世紀音楽と電子メディア	2
	421	ジャズ・ポップス論	2
	422	医学概論	2
	423	介護概論	2
	424	対位法	2
	425	編曲法演習	2
	426	声楽歌唱法	2
	427	指揮法演習	2
	428	オペラ研究Ⅰ-1	2
	429	オペラ研究Ⅰ-2	2
	430	オーケストレーション演習1	2
	431	オーケストレーション演習2	2
	432	コンポジション1	2
	433	コンポジション2	2
	434	音楽療法1	2
	435	音楽療法2	4
	436	劇場と舞台	2
	437	パフォーマンス論1	2
	438	パフォーマンス論2	2
	439	ライブプロデュース演習2	2
	440	サウンドメディア応用演習Ⅱ	4
	441	ミュージックエンターテインメントⅢ	8
	442	ソルフェージュ実習Ⅲ-1	1
	443	ソルフェージュ実習Ⅲ-2	1
	444	ピアノ応用実習Ⅰ	1
	445	ピアノ応用実習Ⅱ（伴奏法を含む）	1
	446	伴奏法Ⅱ-1	1
	447	伴奏法Ⅱ-2	1
	448	ピアノ演奏解釈1	1
	449	ピアノ演奏解釈2	1
	450	作曲法実習Ⅰ	1
	451	作曲法実習Ⅱ	1

区分	学則 番号	授業科目	単位 数
領域 展開	452	器楽応用研究1	1
	453	室内楽Ⅲ-1	1
	454	室内楽Ⅲ-2	1
	455	マーチング実習3	1
	456	合奏Ⅲ-1	1
	457	合奏Ⅲ-2	1
	458	セッションⅢ-1	1
	459	セッションⅢ-2	1
	460	演奏実習Ⅲ-1	1
	461	演奏実習Ⅲ-2	1
	462	音楽制作実習Ⅰ-1	1
	463	音楽制作実習Ⅰ-2	1
	464	録音デザイン実習Ⅱ-1	1
	465	録音デザイン実習Ⅱ-2	1
	466	音響デザイン実習Ⅱ-1	1
	467	音響デザイン実習Ⅱ-2	1
	468	デジタルアート2	1
	469	プラクティス1	2
	470	プラクティス2	2
	471	ステージマネジメントⅡ-1	1
	472	ステージマネジメントⅡ-2	1
	473	声優技術基礎実習1	1
	474	声優技術基礎実習2	1
	475	アクティングⅡ-1	1
	476	アクティングⅡ-2	1
	477	ダンス実技Ⅲ-1	1
	478	ダンス実技Ⅲ-2	1
	479	舞台パフォーマンスⅢ-1	1
	480	舞台パフォーマンスⅢ-2	1
	481	声優アクティング表現実技Ⅰ	8
	482	ダンスパフォーマンス表現実技Ⅰ	8
	483	音楽表現実技Ⅲ	8
	484	総合音楽実技3	8
	485	コンポジション3	2
	486	コンポジション4	2
	487	音楽療法3	4
	488	サウンドメディアプロジェクト	4
	489	ミュージックエンターテインメントⅣ	4
	490	キーボードハーモニー	1
	491	オペラ研究Ⅱ-1	2
	492	オペラ研究Ⅱ-2	2
	493	器楽応用研究2	1
	494	室内楽Ⅳ-1	1
	495	室内楽Ⅳ-2	1
	496	マーチング実習4	1
	497	合奏Ⅳ-1	1
	498	合奏Ⅳ-2	1
	499	セッションⅣ-1	1
	500	セッションⅣ-2	1
	501	演奏実習Ⅳ-1	1
	502	演奏実習Ⅳ-2	1
	503	音楽制作実習Ⅱ-1	1
	504	音楽制作実習Ⅱ-2	1
	505	録音デザイン実習Ⅲ-1	1
	506	録音デザイン実習Ⅲ-2	1
	507	音響デザイン実習Ⅲ-1	1
	508	音響デザイン実習Ⅲ-2	1
	509	プラクティス3	2
	510	プラクティス4	2
	511	アクティングⅢ-1	1
	512	アクティングⅢ-2	1
	513	ダンス実技Ⅳ-1	1
	514	ダンス実技Ⅳ-2	1
	515	舞台パフォーマンスⅣ-1	1

区分	学則 番号	授業科目	単位 数
領域 展開	516	舞台パフォーマンスⅣ-2	1
	517	声優アクティング表現実技Ⅱ	8
	518	ダンスパフォーマンス表現実技Ⅱ	8
	519	音楽表現実技Ⅳ	8
	520	総合音楽実技4	8
	521	劇場運営論	2
	522	プロダクションマネジメント論	2
	523	芸術祭研究	2
	524	舞台芸術演習Ⅲ-1	2
	525	舞台芸術演習Ⅲ-2	2
	526	舞台芸術演習Ⅲ-3	2
	527	舞台芸術演習Ⅲ-4	2
	528	プロジェクトワーク5	2
	529	プロジェクトワーク6	2
	530	施設実習3	2
	531	施設実習4	2
	532	舞台芸術演習Ⅳ-1	2
	533	舞台芸術演習Ⅳ-2	2
	534	アートプロデュース演習1	2
	535	アートプロデュース演習2	2
	536	ポートフォリオ演習	2
	537	学外演習2	2
	538	美術実技Ⅲ-1	2
	539	美術実技Ⅲ-2	2
	540	美術実技Ⅲ-3	2
	541	美術実技Ⅲ-4	2
	542	美術実技Ⅲ-5	2
	543	美術実技Ⅲ-6	2
	544	美術実技Ⅲ-7	2
	545	美術実技Ⅲ-8	2
	546	日本画実技Ⅲ-1	4
	547	日本画実技Ⅲ-2	2
	548	日本画実技Ⅲ-3	2
	549	日本画実技Ⅲ-4	4
	550	日本画実技Ⅲ-5	2
	551	日本画実技Ⅲ-6	2
	552	洋画実技Ⅲ-1	4
	553	洋画実技Ⅲ-2	2
	554	洋画実技Ⅲ-3	2
	555	洋画実技Ⅲ-4	4
	556	洋画実技Ⅲ-5	2
	557	洋画実技Ⅲ-6	2
	558	美術実技Ⅳ-1	4
	559	美術実技Ⅳ-2	4
	560	日本画実技Ⅳ-1	4
	561	日本画実技Ⅳ-2	4
	562	洋画実技Ⅳ-1	4
	563	洋画実技Ⅳ-2	4
	564	視覚デザイン論	2
	565	広告表現論	2
	566	建築企画論2	2
	567	環境設計論	2
	568	建築構造学	2
	569	デザイン演習Ⅱ-1	2
	570	デザイン演習Ⅱ-2	2
	571	文芸演習Ⅱ-1	2
	572	文芸演習Ⅱ-2	2
	573	レビューⅢ	2
	574	デザイン実技Ⅲ-1	2
	575	デザイン実技Ⅲ-2	2
	576	デザイン実技Ⅲ-3	2
	577	デザイン実技Ⅲ-4	2
	578	文芸実技Ⅲ-1	2
	579	文芸実技Ⅲ-2	2

区分	学則 番号	授業科目	単位 数
領域 展開	580	文芸実技Ⅲ-3	2
	581	文芸実技Ⅲ-4	2
	582	工芸・クラフトプロジェクト	2
	583	デザイン実技Ⅳ	4
	584	文芸実技Ⅳ	4
	585	芸術教養演習1	2
	586	芸術教養演習2	2
	587	芸術教養レビュー3	2
	588	ビジュアルプログラミング	2

区分	学則 番号	授業科目	単位 数
領域 展開	589	教養と文化3	2
	590	英語ディスカッション	2
	591	プロジェクト3	2
	592	芸術教養演習3	2
	593	教養と文化4	2
	594	卒業研究（音楽）	4
	595	卒業研究（舞台芸術）	4
	596	卒業制作（美術・デザイン）	8
	597	卒業研究（芸術教養）	4

【表6】学則授業科目表：教育学部専門科目（第10条関係、別表1-4）

区分	学則 番号	授業科目	単位 数
専門 基礎	598	子ども学総論	2
芸術 基礎	599	芸術鑑賞	1
専門 基 幹	600	保育者論	2
	601	教育原論	2
	602	発達心理学	2
	603	教育方法論（情報通信技術の活用含む）	2
	604	教育相談	2
	605	特別支援の理解	2
	606	幼児理解	2
	607	保育指導法	2
	608	保育課程論	2
	609	保育内容総論	2
	610	保育内容演習 健康	2
	611	保育内容演習 人間関係	2
	612	保育内容演習 環境	2
	613	保育内容演習 言葉	2
	614	保育内容演習 表現	2
	615	幼児と健康	2
	616	幼児と人間関係	2
	617	幼児と環境	2
	618	幼児と言葉	2
	619	幼児と表現	2
	620	教職論	2
	621	教育制度論	2
	622	教育課程論	2
	623	道徳教育指導論	2
	624	総合的な学習の時間の指導法	2
	625	特別活動論	2
	626	生徒・進路指導論	2
	627	国語科指導法	2
	628	社会科指導法	2
	629	算数科指導法	2
	630	理科指導法	2
	631	生活科指導法	2
	632	音楽科指導法	2
	633	図画工作科指導法	2
	634	家庭科指導法	2
	635	体育科指導法	2
	636	外国語科指導法（英語）	2
	637	学校とICT	2
	638	小学校プログラミング演習 1	2
	639	小学校プログラミング演習 2（指導法含む）	2
	640	ICT教材研究・指導法 1	2
	641	ICT教材研究・指導法 2	2
	642	子どもとネットワークリテラシー（情報モラル教育含む）	2
	643	地域活動	2
	644	保育原理	2
	645	子ども家庭福祉	2
	646	社会福祉	2
	647	社会的養護Ⅰ	2
	648	社会的養護Ⅱ	1
	649	子育て支援	1
	650	子どもの保健	2
	651	子どもの食と栄養	2
	652	子ども家庭支援論	2
	653	乳児保育Ⅰ	2
	654	障害児保育	2
	655	保育の心理学	2
	656	子ども家庭支援の心理学	2
	657	子どもの理解と援助	1
	658	子どもの健康と安全	1

区分	学則 番号	授業科目	単位 数
専門 基 幹	659	国語（書写を含む）	2
	660	社会	2
	661	算数	2
	662	理科	2
	663	生活	2
	664	音楽	2
	665	図画工作	2
	666	家庭	2
	667	体育	2
	668	外国語（英語）	2
	669	英語学概論	2
	670	英語児童文学	2
	671	子どもの第二言語習得	2
	672	小学校英語演習（Reading and Writing）	2
	673	小学校英語演習（Speaking and Listening）	2
	674	多文化共生論	2
	675	教育実習（小学校）	4
	676	教育実習指導（小学校）	1
	677	教育実習（幼稚園基礎実習・実習指導）	1
	678	教育実習（幼稚園応用実習）	3
	679	教育実習指導（幼稚園応用実習）	2
	680	保育所実習Ⅰ	2
	681	保育所実習指導Ⅰ	1
	682	施設実習Ⅰ	2
	683	施設実習指導Ⅰ	1
	684	保育所実習Ⅱ	2
	685	保育所実習指導Ⅱ	1
	686	施設実習Ⅱ	2
	687	施設実習指導Ⅱ	1
	688	介護等体験	1
	689	保育内容と方法	2
	690	乳児保育Ⅱ	1
	691	乳幼児心理学	2
	692	生涯発達心理学	2
	693	児童心理学	2
	694	子どもの心理ケア	2
	695	子ども文化創造論	2
	696	ピアノ実習Ⅰ	1
	697	ピアノ実習Ⅱ	1
	698	子どものうたとピアノⅠ	1
	699	子どものうたとピアノⅡ	1
	700	音楽表現	1
	701	器楽表現	1
	702	子どもの造形	1
	703	子どもの絵画	1
	704	子どものデザイン	1
	705	子どもの身体表現	1
	706	子どもの運動あそび	1
	707	子どもと絵本Ⅰ	2
	708	子どもと絵本Ⅱ	2
	709	体育学概論	2
	710	スポーツ・コーチング論	2
	711	学校の保健と安全	2
ゼミ ナール	712	子ども学演習	2
	713	基礎演習	4
	714	専門演習	4
	715	卒業研究・卒業制作	4
	716	教職実践演習（小）	2
	717	保育・教職実践演習（幼）	2

【表7】学則授業科目表：教職課程科目（中学校・高等学校免許）（第12条関係、別表3-1-1、3-2-6、3-2-7、3-2-8）

区分	学則 番号	授業科目	単位 数
教育 職 員 免 許	718	教育原論	2
	719	教職論	2
	720	教育制度論	2
	721	学習心理学	2
	722	特別支援の理解	2
	723	教育課程論	2
	724	道德教育指導論	2
	725	総合的な学習の時間の指導法	2
	726	特別活動論	2
	727	教育方法論（情報通信技術の活用含む）	2
	728	生徒・進路指導論	2
	729	教育相談	2
	730	教育実習Ⅰ	1
	731	教育実習Ⅱ	2
	732	教育実習Ⅲ	2
	733	教職実践演習（中・高）	2
	734	音楽科指導法1	2
	735	音楽科指導法2	2
	736	音楽科指導法3	2
	737	音楽科指導法4	2
	738	美術科指導法1	2
	739	美術科指導法2	2
	740	美術科・工芸科指導法1	2
	741	美術科・工芸科指導法2	2

【表8】学則授業科目表：学芸員に関する科目（第16条関係、別表4-1）

区分	学則 番号	授業科目	単位 数
学 芸 員	742	生涯学習概論	2
	743	博物館概論	2
	744	博物館経営論	2
	745	博物館資料論	2
	746	博物館資料保存論	2
	747	博物館展示論	2
	748	博物館教育論	2
	749	博物館情報・メディア論	2
	750	博物館実習Ⅰ	2
	751	博物館実習Ⅱ	1
	752	現代美術演習	2

4. 履 修 ガ イ ド

(1) 全学総合共通科目

① 全学総合共通科目開設授業科目及び各授業科目で育成する資質・能力

区分	学則 番号	枝 番	授業科目	クラス	学 年	単 位	備考	A	B	C	D	E
全学総合共通科目	001		大学生になる		1	1		○	○		○	○
	002		日本語表現		1	1		○	○		○	○
	003		英語1		1	1		○	○		○	○
	004		英語2		1	1		○	○		○	○
	005	01	英語3	TOEIC初級	1	1		○	○		○	○
	005	02	英語3	TOEIC中級	1	1		○	○		○	○
	006		コミュニケーション英語1		1	1		○	○		○	○
	007		コミュニケーション英語2		1	1		○	○		○	○
	008	01	コミュニケーション英語3	TOEIC初級	1	1		○	○		○	○
	008	02	コミュニケーション英語3	TOEIC中級	1	1		○	○		○	○
	009		フランス語Ⅰ		1	1		○	○		○	○
	010		フランス語Ⅱ		1	1		○	○		○	○
	011		ドイツ語Ⅰ		1	1		○	○		○	○
	012		ドイツ語Ⅱ		1	1		○	○		○	○
	013		イタリア語Ⅰ		1	1		○	○		○	○
	014		イタリア語Ⅱ		1	1		○	○		○	○
	015		中国語Ⅰ		1	1		○	○		○	○
	016		中国語Ⅱ		1	1		○	○		○	○
	017		情報メディア演習		1	2		○	○		○	○
	018		数理科学		1	2		○	○		○	○
	019		基礎数学		2	2		○	○		○	○
	020		AIと数理		2	2		○	○		○	○
	021		生物学		1	2		○	○		○	○
	022		美学		1	2		○	○		○	○
	023		倫理学		1	2		○	○		○	○
	024		歴史学		1	2		○	○		○	○
	025		社会学		1	2		○	○		○	○
	026		日本国憲法		1	2		○	○		○	○
	027		心理学		1	2		○	○		○	○
	028		人類学		1	2		○	○		○	○
	029		考古学		2	2		○	○		○	○
	030		考古学演習		2	2		○	○		○	○
	031		健康と体力		1	2		○	○		○	○
	032		健康スポーツ		1	2		○	○		○	○
	033	01	スタディ・アプロード	交流	1	2		○	○		○	○
	033	02	スタディ・アプロード	留学	1	2		○	○		○	○
	034		ボランティア		1	2		○	○		○	○
	035		インターンシップ		2	2		○	○		○	○
	036		経済学		1	2		○	○		○	○
	037		民法		1	2		○	○		○	○
	038		労務論		1	2		○	○		○	○
	039		簿記		1	2		○	○		○	○
	040		行政法		2	2		○	○		○	○
	041		組織論		2	2		○	○		○	○
	042		起業論		2	2		○	○		○	○
	043		キャリア1		1	2		○	○		○	○
	044		キャリア2		2	2		○	○		○	○
	045	01	キャリア3		3	2	プロフェッショナルアーティストコース履修不可	○	○		○	○
	045	02	キャリア3	PA	3	2	プロフェッショナルアーティストコースのみ履修可	○	○		○	○
	046	01	キャリア4	教職	3	2	プロフェッショナルアーティストコース履修不可	○	○		○	○
	046	02	キャリア4		3	2		○	○		○	○
	046	03	キャリア4	PA	3	2	プロフェッショナルアーティストコースのみ履修可	○	○		○	○
	047		起業演習		3	2		○	○		○	○

① 全学総合共通科目開設授業科目及び各授業科目で育成する資質・能力

区分	学則 番号	枝 番	授業科目	クラス	学 年	単 位	備考	A	B	C	D	E
全 学 総 合 共 通 科 目	横 断 科 目 群	048	音楽の世界		1	2		○	○			
		049	西洋音楽史各論		1	2		○	○	○		
		050	ポップス・ジャズミュージックシーン		2	2		○	○	○		
		051	舞台芸術概論		1	2		○	○			
		052	劇場史		1	2		○	○			
		053	アートマーケティング		1	2		○	○	○		
		054	絵画基礎		1	2		○		○	○	
		055 01	デッサン	舞台	1	2	舞台芸術領域のみ履修可	○	○		○	○
		055 02	デッサン		1	2		○	○		○	○
		056	書道アート		1	2		○	○	○	○	
		057	認知科学		1	2		○	○	○	○	○
		058	アニメーション特論		1	2		○	○	○	○	○
		059	ソーシャルデザイン論		2	2		○	○	○		
		060	現代芸術と文化		1	2		○	○			
		061	芸術と科学		2	2		○	○	○	○	
		062	文化とマーケティング		2	2		○	○	○	○	
		063	児童文学論		1	2		○	○	○		○
		064	教育の思想と歴史		1	2		○	○	○		
		065	子どもの発達と芸術		1	2		○	○		○	
		066 01	アートプロジェクト1	東C	1	2		○	○	○	○	○
		066 02	アートプロジェクト1	西C	1	2		○	○	○	○	○
		067	アートプロジェクト2		1	2		○	○		○	○
		068	アートプロジェクト3		1	2		○	○	○	○	○
		069	アートプロジェクト4		1	2		○	○	○	○	○

※1 赤字は、卒業必修科目

注1 学則番号が同じ授業科目（＝枝番のある授業科目）は、そのうち1科目しか履修登録できません。

○ 各科目で育成する資質・能力（A～E）は、【表1】を参照してください。

(2) コー ス 等 授 業 科 目

1) リベラルアーツコース

① リベラルアーツコースの人材養成像及び各授業科目で育成する資質・能力

人材養成像：現代のリベラルアーツを修得し、芸術と文化を理解する教養あるジェネラリストとして、現代社会でひろく活躍できる知見と技術、思考力を備えた人を養成する。具体的には問題（課題）を発見し、調査をふまえた上で視覚的にも聴覚的にも、言語・論理上でも、説得力を持った形で解決策を提案する力、多くの人とともに課題解決にあたる実行力とグループワーク力を併せ持ち、芸術文化や人々の生活の創造発展に寄与できる人を育てる。	
A. 知識・理解：芸術をはじめ、広く、人文、社会、自然科学に関する知識と考え方を習得する。	① 多様な講義や施設・アートイベントなどの見学・観察を通じ、見聞を広げる。
	② 自分の文化と他者の文化を知り、多様性について考える。
B. 意欲・実行：課題やテーマに対して主体的に取り組み、計画的に遂行する力を身につける。	① 課題発見・調査・提案・試行・擦り合わせ・実行をグループで行い、他者と協働する力を養う。
	② 課題解決に向かうスケジュール調整や他者との交渉力を養い遂行力を伸ばす。
C. 思考・判断：課題やテーマに対して、的確に情報を収集し、分析、評価する論理的思考ができる。	① 情報収集し、分析・評価のスキルを獲得し、リテラシーを高める。
	② 芸術と関わる、言語・情報・芸術的な技術の力を伸ばす。
D. 技能・表現：芸術分野において必要とされる発想、技術、表現力を身につける。	① 芸術的な力を広げ、アーティストの試行錯誤を体験し、アーティスト支援を円滑にする。
E. コミュニケーション：自らの創作や考えを伝えるコミュニケーション・スキルやプレゼンテーション力を身につける。	① 実技や演習を通じ様々な形で論理・感情両面に訴求する発信力を養う。

リベラルアーツコースの履修モデル（各授業科目で育成する資質・能力）

区分	学則 番号	枝 番	授業科目	クラス	学 年	単 位	A ①	A ②	B ①	B ②	C ①	C ②	D ①	E ①
専 門 科 目 通	070		芸術鑑賞		2	2	○					○		○
	071	01	エンターテインメントディレクション特殊研究	エンタメ	1	2	○							
	071	02	エンターテインメントディレクション特殊研究	サウンド	1	2	○							
	072		芸術文化論		2	2	○							
	073		シナリオ研究		2	2	○							
	074	01	副科実技A-1	声楽	1	1							○	
	074	02	副科実技A-1	鍵盤P	1	1							○	
	074	03	副科実技A-1	鍵盤E	1	1							○	
	074	04	副科実技A-1	弦管打	1	1							○	
	074	05	副科実技A-1	ウインド	1	1							○	
	074	06	副科実技A-1	ポップス	1	1							○	
	075	01	副科実技A-2	声楽	1	1							○	
	075	02	副科実技A-2	鍵盤P	1	1							○	
	075	03	副科実技A-2	鍵盤E	1	1							○	
	075	04	副科実技A-2	弦管打	1	1							○	
	075	05	副科実技A-2	ウインド	1	1							○	
	075	06	副科実技A-2	ポップス	1	1							○	
	076	01	副科実技B-1	声楽	2	1							○	
	076	02	副科実技B-1	鍵盤P	2	1							○	
	076	03	副科実技B-1	鍵盤E	2	1							○	
	076	04	副科実技B-1	弦管打	2	1							○	
	076	05	副科実技B-1	ウインド	2	1							○	
	076	06	副科実技B-1	ポップス	2	1							○	
	077	01	副科実技B-2	声楽	2	1							○	
	077	02	副科実技B-2	鍵盤P	2	1							○	
	077	03	副科実技B-2	鍵盤E	2	1							○	
	077	04	副科実技B-2	弦管打	2	1							○	
	077	05	副科実技B-2	ウインド	2	1							○	
	077	06	副科実技B-2	ポップス	2	1							○	
	078	01	副科実技C-1	声楽	3	1							○	
	078	02	副科実技C-1	鍵盤P	3	1							○	
	078	03	副科実技C-1	鍵盤E	3	1							○	
	078	04	副科実技C-1	弦管打	3	1							○	
	078	05	副科実技C-1	ウインド	3	1							○	
	078	06	副科実技C-1	ポップス	3	1							○	
	079	01	副科実技C-2	声楽	3	1							○	
	079	02	副科実技C-2	鍵盤P	3	1							○	
	079	03	副科実技C-2	鍵盤E	3	1							○	
	079	04	副科実技C-2	弦管打	3	1							○	
	079	05	副科実技C-2	ウインド	3	1							○	
	079	06	副科実技C-2	ポップス	3	1							○	

① リベラルアーツコースの人材養成像及び各授業科目で育成する資質・能力

区分	学則 番号	枝 番	授業科目	クラス	学 年	単 位	A ①	A ②	B ①	B ②	C ①	C ②	D ①	E ①
専門 科目	080	01	副科実技D-1	声楽	4	1							○	
	080	02	副科実技D-1	鍵P	4	1							○	
	080	03	副科実技D-1	鍵E	4	1							○	
	080	04	副科実技D-1	弦管打	4	1							○	
	080	05	副科実技D-1	ウインド	4	1							○	
	080	06	副科実技D-1	ポップス	4	1							○	
	081	01	副科実技D-2	声楽	4	1							○	
	081	02	副科実技D-2	鍵P	4	1							○	
	081	03	副科実技D-2	鍵E	4	1							○	
	081	04	副科実技D-2	弦管打	4	1							○	
	081	05	副科実技D-2	ウインド	4	1							○	
	081	06	副科実技D-2	ポップス	4	1							○	
	082		法令（安全管理）		1	2	○							
	083		著作権		1	2	○							
	084		アウトリーチ論		1	2	○							
	085		ストーリーミングデザイン		1	2	○						○	
	086		舞台芸術作品研究Ⅰ		1	2	○							
	087		舞台芸術作品研究Ⅱ-1		1	2	○							
	088		舞台芸術作品研究Ⅱ-2		2	2	○							
	090		芸術学		1	2	○							
	091		近現代芸術論		1	2	○							
	092		彫刻論		1	2	○						○	
	093		日本美術史		1	2	○							
	094		東洋美術史		1	2	○							
	095		西洋美術史		1	2	○							
	096		近代美術史		1	2	○							
	097		アートと宗教		1	2	○							
	098		美術研修		1	2	○				○			
	099		陶芸技法1		1	2	○						○	
	100		陶芸技法2		1	2	○						○	
	101		ガラス技法1		1	2	○						○	
	102		ガラス技法2		1	2	○						○	
	103		絵画		1	2	○						○	
	104		彫刻		1	2	○						○	
	105		アートと文化1		2	2	○							
	106		アートと文化2		2	2	○						○	
	107		芸術療法		2	2	○							
	108		美術解剖学		2	2	○						○	
	109		近現代彫刻論		2	2	○							
	110		版画技法1		2	2	○						○	
	111		版画技法2		2	2	○						○	
	112		彫刻技法1		2	2	○						○	
	113		彫刻技法2		2	2	○						○	
	114		鋳造技法		2	2	○						○	
	117		工芸教育演習		2	4	○						○	
	118		現代美術演習		3	2	○				○			
	119		芸術計画演習		3	2	○		○				○	
	120		デザイン史		1	2	○							
	121		デザインと文化1		1	2	○						○	
	122		図学1		1	2	○						○	
	123		図学2		1	2	○						○	
	124		建築史		1	2	○							
	125		工芸史		1	2	○							
	126		色彩学		1	2	○							
	127		エコロジーとバリアフリー		1	2	○	○						
	128		立体造形		1	2	○						○	
	129		デザインと文化2		2	2	○						○	
	130		現代デザイン論		2	2	○							
	131		写真論		2	2	○							
	132		映像論		2	2	○							
	133		建築論		2	2	○							
	134		工芸理論		2	2	○							
	135		マンガ原作		2	2	○						○	
	136	01	写真演習	東C	2	2	○				○		○	

① リベラルアーツコースの人材養成像及び各授業科目で育成する資質・能力

区分	学則 番号	枝 番	授業科目	クラス	学 年	単 位	A ①	A ②	B ①	B ②	C ①	C ②	D ①	E ①
領域 共通	137		映像とメディア（絵画）		2	1	○	○	○	○			○	○
	138		映像とメディア（デザイン）		2	1	○	○	○	○			○	○
	139		人類生存のための教養		1	2	○	○	○	○			○	○
	140		社会調査		1	2	○	○	○	○			○	○
	141		海外研修		1	2	○	○	○	○			○	○
	142		地域文化論		2	2	○	○	○	○			○	○
	143		文化政策		2	2	○	○	○	○			○	○
	144		メディア論		2	2	○	○	○	○			○	○
	145		論理的思考		2	2	○	○	○	○			○	○
	146		サブカルチャー論		2	2	○	○	○	○			○	○
	147	01	英語リテラシー1		2	2	○	○	○	○			○	○
	148	01	英語リテラシー2		2	2	○	○	○	○			○	○
	395		視覚文化		1	2	○	○	○	○			○	○
	396		サウンド文化		1	2	○	○	○	○			○	○
	397		日本語リテラシー1		1	2	○	○	○	○			○	○
	398		異文化体験		1	2	○	○	○	○			○	○
	399		教養と文化1		1	2	○	○	○	○			○	○
	400		芸術教養レビュー1		1	2	○	○	○	○			○	○
	401		ビジュアルリテラシー1		1	2	○	○	○	○			○	○
	402		ビジュアルリテラシー2		1	2	○	○	○	○			○	○
	403		サウンドリテラシー1		1	2	○	○	○	○			○	○
	404		サウンドリテラシー2		1	2	○	○	○	○			○	○
	405		情報文化		2	2	○	○	○	○			○	○
	406		テキスト文化		2	2	○	○	○	○			○	○
	407		国際文化		2	2	○	○	○	○			○	○
	408		日本語リテラシー2		2	2	○	○	○	○			○	○
	409		情報リテラシー1		2	2	○	○	○	○			○	○
	410		情報リテラシー2		2	2	○	○	○	○			○	○
	411		教養と文化2		2	2	○	○	○	○			○	○
	412		芸術教養レビュー2		2	2	○	○	○	○			○	○
	413		プロジェクト1		2	2	○	○	○	○			○	○
	414		プロジェクト2		2	2	○	○	○	○			○	○
	415		ムービー制作		2	2	○	○	○	○			○	○
	416		インターメディア表現		2	2	○	○	○	○			○	○
	417		身体と言葉の表現		2	2	○	○	○	○			○	○
領域 展開	585		芸術教養演習1		3	2	○	○	○	○			○	○
	586		芸術教養演習2		3	2	○	○	○	○			○	○
	587		芸術教養レビュー3		3	2	○	○	○	○			○	○
	588		ビジュアルプログラミング		3	2	○	○	○	○			○	○
	589		教養と文化3		3	2	○	○	○	○			○	○
	590		英語ディスカッション		3	2	○	○	○	○			○	○
	591		プロジェクト3		3	2	○	○	○	○			○	○
	592		芸術教養演習3		4	2	○	○	○	○			○	○
	593		教養と文化4		4	2	○	○	○	○			○	○
	597		卒業研究（芸術教養）		4	4	○	○	○	○			○	○

※1 赤字は、必修科目

※2 緑字は、選択必修科目

② リベラルアーツコース卒業要件

区分	学則 番号	枝 番	授業科目	クラス	学 年	科目 単位	卒業 単位	備考
全学総合 共通科目	一般科目群	001	大学生になる		1	1	10	
		002	日本語表現		1	1		
		003	英語1		1	1		
		004	英語2		1	1		
		006	コミュニケーション英語1		1	1		
		007	コミュニケーション英語2		1	1		
		017	情報メディア演習		1	2		
		043	キャリア1		1	2		
	-	-	選択科目	-	-	6	6	6単位以上
専門科目	横断科目群	-	選択科目	-	-	8	8	8単位以上
	専門共通	070	芸術鑑賞		2	2	60	
		139	人類生存のための教養		1	2		
		142	地域文化論		2	2		
		147 01	英語リテラシー1		2	2		
		148 01	英語リテラシー2		2	2		
	領域共通	395	視覚文化		1	2		
		396	サウンド文化		1	2		
		397	日本語リテラシー1		1	2		
		398	異文化体験		1	2		
		399	教養と文化1		1	2		
		400	芸術教養レビュー1		1	2		
		401	ビジュアルリテラシー1		1	2		
		402	ビジュアルリテラシー2		1	2		
		403	サウンドリテラシー1		1	2		
		404	サウンドリテラシー2		1	2		
		405	情報文化		2	2		
		406	テキスト文化		2	2		
		408	日本語リテラシー2		2	2		
		409	情報リテラシー1		2	2		
		410	情報リテラシー2		2	2		
		411	教養と文化2		2	2		
		412	芸術教養レビュー2		2	2		
		413	プロジェクト1		2	2		
		414	プロジェクト2		2	2		
	領域展開	585	芸術教養演習1		3	2		
		586	芸術教養演習2		3	2		
		587	芸術教養レビュー3		3	2		
		592	芸術教養演習3		4	2		
		597	卒業研究（芸術教養）		4	4		
	専門共通	145	論理的思考		2	2	2	2単位以上選択必修
	領域共通	407	国際文化		2	2		
	-	-	選択科目	-	-	18	18	18単位以上（選択必修の必要単位超過分含む）
	自由選択科目	-	全学総合共通科目及び専門科目等	-	-	20	20	☆
卒業要件単位					-	-	124	124単位以上

☆ 全学総合共通科目、専門科目の卒業要件単位数を超えて修得した単位については、合計20単位を上限として、卒業要件単位（自由選択科目）に加えることができる。

※1 赤字は、必修科目

※2 緑字は、選択必修科目

② リベラルアーツコース卒業要件

【参考】 リベラルアーツコース学年別履修登録単位数の例

(単位)

学年	区分	全学総合共通科目		専門科目	学年小計	合計
		一般科目群	横断科目群			
1年生	必修	10	-	22	32	38 (32~48)
	選択必修	-	-	-	0	
	選択	0 (0~16)	2 (0~16)	4 (0~16)	6 (0~16)	
2年生	必修	-	-	26	26	40 (28~48)
	選択必修	-	-	4 (2~4)	4 (2~4)	
	選択	0 (0~20)	0 (0~20)	10 (0~20)	10 (0~20)	
3年生	必修	-	-	6	6	38 (6~48)
	選択必修	-	-	-	0	
	選択	6 (0~26)	6 (0~28)	20 (0~38)	32 (0~42)	
4年生	必修	-	-	6	6	8 (6~48)
	選択必修	-	-	-	0	
	選択	0 (0~26)	0 (0~28)	2 (0~38)	2 (0~42)	
小計	必修	10	0	60	70	124
	選択必修	0	0	4 (2~4)	4 (2~4)	
	選択	6 (6~26)	8 (8~28)	36 (16~38)	50 (50~52)	
合計		16 (16~36)	8 (8~28)	100 (80~100)	124	124

- ① 上の表は、卒業要件単位である124単位の修得を目指す例です。もちろん、この例を超える単位を修得することは可能です。
- ② 履修モデルにある領域共通及び領域展開の授業科目をすべて履修したうえで、4年生で履修する授業科目を最小限にした例となります。
- ③ 全学総合共通科目の卒業要件である一般科目群16単位、横断科目群8単位の計24単位を修得のうえ、自由選択科目20単位をすべて専門科目で修得する例となっています。
- ④ 選択必修科目は、全科目履修することとしています。
- ⑤ 選択必修科目及び選択科目については、括弧の範囲内の単位数で履修登録可能ですが、必ず卒業要件（全学総合共通科目の一般科目群16単位、横断科目群8単位、専門科目80単位、自由選択科目20単位の計124単位）を満たすように4年間でバランスよく履修してください。
- ⑥ 授業科目の配当年次において、単位修得することとしています。必修科目や選択必修科目について配当年次で単位修得に至らなかった場合は、考慮していません。
- ⑦ 1年間で履修登録できる単位数の上限を48単位としています（年間の累積GPAに応じて履修登録できる単位数が加算される制度があります。詳しくは『学生便覧』を参照してください）。

③ リベラルアーツコース開設授業科目一覧

区分	学則 番号	枝 番	授業科目	クラス	学 年	単 位	備考
専 門 科 目	070		芸術鑑賞		2	2	
	071	01	エンターテインメントディレクション特殊研究	エンタメ	1	2	
	071	02	エンターテインメントディレクション特殊研究	サウンド	1	2	
	072		芸術文化論		2	2	
	073		シナリオ研究		2	2	
	074	01	副科実技A-1	声楽	1	1	
	074	02	副科実技A-1	鍵P	1	1	
	074	03	副科実技A-1	鍵E	1	1	
	074	04	副科実技A-1	弦管打	1	1	
	074	05	副科実技A-1	ウインド	1	1	
	074	06	副科実技A-1	ポップス	1	1	
	075	01	副科実技A-2	声楽	1	1	
	075	02	副科実技A-2	鍵P	1	1	
	075	03	副科実技A-2	鍵E	1	1	
	075	04	副科実技A-2	弦管打	1	1	
	075	05	副科実技A-2	ウインド	1	1	
	075	06	副科実技A-2	ポップス	1	1	
	076	01	副科実技B-1	声楽	2	1	
	076	02	副科実技B-1	鍵P	2	1	
	076	03	副科実技B-1	鍵E	2	1	
	076	04	副科実技B-1	弦管打	2	1	
	076	05	副科実技B-1	ウインド	2	1	
	076	06	副科実技B-1	ポップス	2	1	
	077	01	副科実技B-2	声楽	2	1	
	077	02	副科実技B-2	鍵P	2	1	
	077	03	副科実技B-2	鍵E	2	1	
	077	04	副科実技B-2	弦管打	2	1	
	077	05	副科実技B-2	ウインド	2	1	
	077	06	副科実技B-2	ポップス	2	1	
	078	01	副科実技C-1	声楽	3	1	
	078	02	副科実技C-1	鍵P	3	1	
	078	03	副科実技C-1	鍵E	3	1	
	078	04	副科実技C-1	弦管打	3	1	
	078	05	副科実技C-1	ウインド	3	1	
	078	06	副科実技C-1	ポップス	3	1	
	079	01	副科実技C-2	声楽	3	1	
	079	02	副科実技C-2	鍵P	3	1	
	079	03	副科実技C-2	鍵E	3	1	
	079	04	副科実技C-2	弦管打	3	1	
	079	05	副科実技C-2	ウインド	3	1	
	079	06	副科実技C-2	ポップス	3	1	
	080	01	副科実技D-1	声楽	4	1	
	080	02	副科実技D-1	鍵P	4	1	
	080	03	副科実技D-1	鍵E	4	1	
	080	04	副科実技D-1	弦管打	4	1	
	080	05	副科実技D-1	ウインド	4	1	
	080	06	副科実技D-1	ポップス	4	1	
	081	01	副科実技D-2	声楽	4	1	
	081	02	副科実技D-2	鍵P	4	1	
	081	03	副科実技D-2	鍵E	4	1	
	081	04	副科実技D-2	弦管打	4	1	
	081	05	副科実技D-2	ウインド	4	1	
	081	06	副科実技D-2	ポップス	4	1	
	082		法令（安全管理）		1	2	
	083		著作権		1	2	
	084		アウトリーチ論		1	2	
	085		ストーリーミングデザイン		1	2	
	086		舞台芸術作品研究Ⅰ		1	2	
	087		舞台芸術作品研究Ⅱ-1		1	2	
	088		舞台芸術作品研究Ⅱ-2		2	2	
	089		舞台芸術作品研究Ⅱ-3		2	2	

③ リベラルアーツコース開設授業科目一覧

区分	学則 番号	枝 番	授業科目	クラス	学 年	単 位	備考
専 門 科 目	専 門 共 通	090	芸術学		1	2	
		091	近現代芸術論		1	2	
		092	彫刻論		1	2	
		093	日本美術史		1	2	
		094	東洋美術史		1	2	
		095	西洋美術史		1	2	
		096	近代美術史		1	2	
		097	アートと宗教		1	2	
		098	美術研修		1	2	
		099	陶芸技法1		1	2	
		100	陶芸技法2		1	2	
		101	ガラス技法1		1	2	
		102	ガラス技法2		1	2	
		103	絵画		1	2	
		104	彫刻		1	2	
		105	アートと文化1		2	2	
		106	アートと文化2		2	2	
		107	芸術療法		2	2	
		108	美術解剖学		2	2	
		109	近現代彫刻論		2	2	
		110	版画技法1		2	2	
		111	版画技法2		2	2	
		112	彫刻技法1		2	2	
		113	彫刻技法2		2	2	
		114	鋳造技法		2	2	
		115	クリエイター演習1（現代文化）		2	2	
		116	クリエイター演習2（伝統工芸）		2	2	
		117	工芸教育演習		2	4	
		118	現代美術演習		3	2	
		119	芸術計画演習		3	2	
		120	デザイン史		1	2	
		121	デザインと文化1		1	2	
		122	図学1		1	2	
		123	図学2		1	2	
		124	建築史		1	2	
		125	工芸史		1	2	
		126	色彩学		1	2	
		127	エコロジーとバリアフリー		1	2	
		128	立体造形		1	2	
		129	デザインと文化2		2	2	
		130	現代デザイン論		2	2	
		131	写真論		2	2	
		132	映像論		2	2	
		133	建築論		2	2	
		134	工芸理論		2	2	
		135	マンガ原作		2	2	
		136 01	写真演習	東C	2	2	MCDクラス（136-03）履修不可
		136 02	写真演習		2	2	
		137	映像とメディア（絵画）		2	1	
		138	映像とメディア（デザイン）		2	1	
		139	人類生存のための教養		1	2	
		140	社会調査		1	2	
		141	海外研修		1	2	
		142	地域文化論		2	2	
		143	文化政策		2	2	
		144	メディア論		2	2	
		145	論理的思考		2	2	★1
		146	サブカルチャー論		2	2	
		147 01	英語リテラシー1		2	2	PAクラス（147-02）履修不可
		148 01	英語リテラシー2		2	2	PAクラス（148-02）履修不可

③ リベラルアーツコース開設授業科目一覧

区分	学則 番号	枝 番	授業科目	クラス	学 年	単 位	備考
専 門 科 目	領 域 共 通	395	視覚文化		1	2	
		396	サウンド文化		1	2	
		397	日本語リテラシー1		1	2	
		398	異文化体験		1	2	
		399	教養と文化1		1	2	
		400	芸術教養レビュー1		1	2	
		401	ビジュアルリテラシー1		1	2	
		402	ビジュアルリテラシー2		1	2	
		403	サウンドリテラシー1		1	2	
		404	サウンドリテラシー2		1	2	
		405	情報文化		2	2	
		406	テキスト文化		2	2	
		407	国際文化		2	2	★1
		408	日本語リテラシー2		2	2	
		409	情報リテラシー1		2	2	
		410	情報リテラシー2		2	2	
		411	教養と文化2		2	2	
		412	芸術教養レビュー2		2	2	
		413	プロジェクト1		2	2	
		414	プロジェクト2		2	2	
		415	ムービー制作		2	2	
		416	インターメディア表現		2	2	
		417	身体と言葉の表現		2	2	
	領 域 展 開	585	芸術教養演習1		3	2	
		586	芸術教養演習2		3	2	
		587	芸術教養レビュー3		3	2	
		588	ビジュアルプログラミング		3	2	
		589	教養と文化3		3	2	
		590	英語ディスカッション		3	2	
		591	プロジェクト3		3	2	
		592	芸術教養演習3		4	2	
		593	教養と文化4		4	2	
		597	卒業研究（芸術教養）		4	4	

※1 赤字は、コース必修科目

※2 緑字は、コース選択必修科目

※3 ハイライト は、コースの履修モデル科目

★1 145、407より2単位以上選択必修

注1 学則番号が同じ授業科目（=枝番のある授業科目）は、そのうち1科目しか履修登録できません。

(2) 免 許 / 資 格 課 程 科 目

1) 学 芸 員 課 程

① 学芸員課程の人材養成像及び各授業科目で育成する資質・能力

人材養成像：教科に関する幅広い専門的知識・技能を有するとともに、学校現場で必要とされる授業実践力と生徒指導力を高め、中学校、高等学校の芸術教育をリードすることができる人材を養成する。	
A. 知識・理解：学校教育に関わる基礎的な知識や考え方を身につけている	
① 博物館に関する基礎的な知識を身につける。	
② 博物館の歴史と動向、学芸員の役割についての理解を深める。	
③ 博物館とは何かという問いを理解するための専門的な能力を養う。	
B. 関心・意欲・態度：自分が目指す教員像をイメージし、よりよい教員になるために学び続けることができる。	
① 博物館における生涯学習および社会教育の意義を理解する。	
② 博物館における生涯学習・社会教育を通じた文化芸術の発展のための基礎的な能力を養う。	
③ 博物館における生涯学習・社会教育の指導者としての役割を理解する。	
C. 思考・判断：教員業務に必要な思考力・判断力を身につけている。	
① 博物館における資料の概念（意義・種類・資料化の過程）を理解する。	
② 博物館におけるコレクション管理の考え方を習得する。	
③ 新たな情報メディアの対応とデジタル・アーカイブの構築に関する基礎的な能力を養う。	
D. 技能・表現：授業を行うために必要な力を身につけている。	
① 博物館における情報の意義とその活用方法について理解する。	
② 博物館におけるICTを活用した地域や学校教育との連携について理解する。	
③ 博物館資料のドキュメンテーションとデータベース化についての基礎的な能力を養う。	
E. コミュニケーション：学校現場で生徒や他の教職員などと良好な人間関係をつくることができる。	
① 見学実習を通して多様な館種の実態を理解する。	
② 実務実習において資料の取り扱いや展示業務について理解する。	
③ 実務体験を通して博物館の持続的かつ発展的な経営に係る視点を習得する。	

学芸員課程の履修モデル（各授業科目で育成する資質・能力）

区分	学則 番号	枝 番	授業科目	クラス	学 年	単 位	A ①	A ②	A ③	B ①	B ②	B ③	C ①	C ②	C ③	D ①	D ②	D ③	E ①	E ②	E ③
免許 / 学 芸 員 格 科 目	742		生涯学習概論		1	2															
	743		博物館概論		1	2															
	744		博物館経営論		2	2															
	745		博物館資料論		2	2															
	746		博物館資料保存論		2	2															
	747		博物館展示論		2	2															
	748		博物館教育論		3	2															
	749		博物館情報・メディア論		3	2															
	750		博物館実習Ⅰ		3	2															
	751		博物館実習Ⅱ		4	1															

※ 任意科目の各授業科目で育成する資質・能力は、専門科目及び全学総合共通科目において示している。

